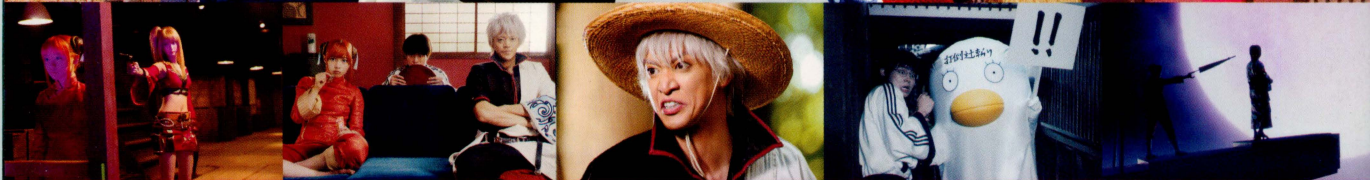




夏だ!祭りだ!銀魂だ!

あの週刊少年ジャンプの看板コミック「銀魂」がついに実写化!舞台は、黒船でなく宇宙人によって鎖国を解かれたぶっ飛んだ世界観の中、江戸末期、SFと時代劇がミックスされたぶっ飛んだ世界観の中、抱腹絶倒の原作ギャグに、「勇者ヨシヒコ」の福田監督ならではのパロディ&アドリブネタが上乘せられ、全編通じてギャグとシリアスが変幻自在に駆け巡る。全く新しいジャンルの映画の誕生だ!



物語は、かぶき町の便利屋”万事屋銀ちゃん”を中心に展開。飼い犬探しの小さなことから時には命を賭けて街を救ったりと、その依頼内容は様々。メンバーの銀時・新八・神楽の3人は、いつもいがみ合っているように見えて、実は家族のような固い絆で結ばれている。

主役は、”万事屋銀ちゃん”オーナーにして、かつて”白夜叉”と恐れられた剣の達人、坂田銀時。普段はやる気なし、下品でぐうたらなのに、いざとなったら仲間を守る為に侍魂を発揮する、銀髪天然パーマの自由気ままなニューヒーロー。この男の銀色に輝く魂が、この夏、日本中を虜にする!

宇宙一バカな侍だ、コノヤロー!



これがジャパニーズエンターテインメントの

製作:高橋彌美 本下暢起 太田啓夫 宮河泰夫 吉崎圭一 船山敬宏 坪島孝 青井浩 京波浩 渡辺由美 本田智一郎 エグゼクティブプロデューサー:小野井宏規 プロデューサー:松崎真三 横田晋 アソシエイトプロデューサー:早野聖治 三嶋暁一正 企画協力(週刊少年ジャンプ編集部):梶子貴久 大西恒平 真田康 撮影:工藤健也 鈴木靖之 照明:原田真典 録音:戸原邦雄 美術監督:池谷勉亮 アクション監督:Chang Jae Wook スケジュール:坂井智弘 助監督:岸上正隆 衣裳デザイン:津田石和歌 ヘアメイク:宮内寛明 スクリプター:山内真 音楽:VFX 小杉真吾 音楽プロデューサー:鈴木大進 編集:藤谷川純 カラリスト:高井伸太郎 監音:スズキマサヒロ 演出:小西善行 制作担当:加藤誠 ラインプロデューサー:鈴木大進 制作:映画「銀魂」製作委員会 制作プロダクション:プラスティイ 配給:ワーナー・ブラザーズ映画 全国上映 発売日:2017年夏映画館上映中



宇宙一バカな侍映画 “だ、コノヤロー!!”

銀魂

GINTAMA

小栗旬
菅田将暉 橋本環奈 / 柳楽優弥
新井浩文 吉沢亮 早見あかり ムロツヨシ
長澤まさみ 岡田将生
佐藤二朗 菜々緒 安田顕
中村勘九郎 堂本剛

原作:「銀魂」空知英秋 (集英社「週刊少年ジャンプ」連載)
脚本:監督:福田雄一 音楽:瀧川英史
主題歌:OVERworld "DECIDED" (Sony Music Records)

7.14 [Fri.]

© 2017 映画「銀魂」製作委員会 gintama-film.com



志村妙 (長澤まさみ) 桂小太郎 (岡田将生) 神楽 (橋本環奈) 坂田銀時 (小栗旬) 志村新八 (菅田将晖) 柳楽優弥 土方十四郎 沖田総悟 (吉沢亮) 近藤勲 (中村勘九郎)



<銀時の昔の仲間> 江戸に潜伏する攘夷派の攘夷志士 新八の姉。美人だが狂暴 <万事屋 銀ちゃん> 宇宙最強“夜兇族”の美少女。大食&怪力 <万事屋 銀ちゃん> “万事屋”主人。やる気なしのくうたら侍 <万事屋 銀ちゃん> 万事屋の突っ込み担当 <特殊警察・真選組> 泣く子も黙る。鬼の副長 <特殊警察・真選組> 一番隊隊長にしてDS王子 <特殊警察・真選組> 局長。信頼を集める精神的支柱



「俺には...
守りてえものが
出来すぎた」



「この世界に
喧嘩を売るしか
あるめえよ」

笑って!泣いて!アツくなる!

天下無敵の痛快アクション・エンターテイメント!

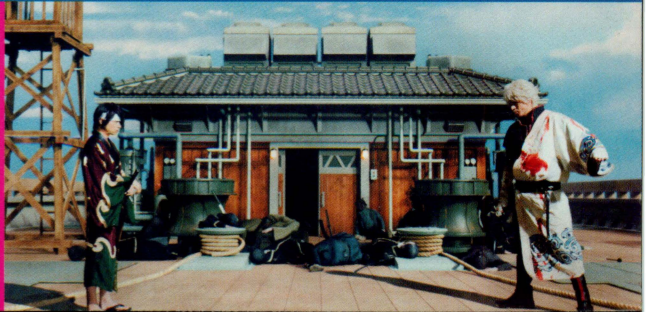
週刊少年ジャンプの看板コミック「銀魂」(単行本発行部数 5100万部突破) × 脚本・監督: 福田雄一 (「勇者ヨシヒコ」シリーズ) × 超豪華キャストで本気の実写化!



エリザベス (?????) 平賀源外 (ムロツヨシ) 来島また子 (業々緒) 岡田似蔵 (新井浩文) 高杉晋助 (堂本剛) 武市変平太 (佐藤二朗) 村田鉄子 (早見あかり) 村田鉄矢 (安田顕)



<STORY> 侍の国...この国がそう呼ばれたのも今は昔の話。江戸時代末期、宇宙からやってきた「天人(あまんと)」の台頭と幕府により、侍は衰退の一途をたどっていた。かつて攘夷志士として天人と最後まで戦い「白夜叉」と恐れられた坂田銀時も、今は腰の刀を木刀に持ち替え、かぶき町の便利屋<万事屋(ばんじや) 銀ちゃん>を呑気に営む日々。そんな彼の元に、かつての同志である桂小太郎が消息不明になり、高杉晋助が挙兵し幕府の転覆を企んでいるという知らせが入る。事件の調査に乗り出した万事屋メンバーの新八、神楽の身に危険が迫ったとき、銀時は再び剣をとる。進む道、戦う意味を違えたかつての同志と対峙し、己の魂と大切な仲間を守るために――。



無口な鉄矢の妹 やたらと声がデカイ刀鍛冶屋